

いらつしやいませ〜!

広報

あなたと町をつなぐ情報誌

# はなわ

2013

1

平成25年1月1日

No.590

常豊幼稚園のお店やさんごっこが12月6日(木)、常豊小の1年生・2年生を招いて行われました。「ケーキ屋さん」や「ハンバーガー屋さん」などたくさんのお店が並び、お兄さん・お姉さんのお客さんを相手に、かわいい園児の店員さんたちは大忙しでした。

## CONTENTS (主な内容)

町長・議長 新年のあいさつ……P 2～3

高城小学校緑の少年団・全国表彰を受賞 ……P 4

年男・年女 今年の抱負 ……P 10～11

+ ZOOM 吉田晴香さん ……P 12～13



## 議会改革を推進し 諸問題に 全力で取り組む

埴町議会議長 鈴木道男



## 「山水花のまちづくり」 自分たちのまちは 自分たちでつくる

埴町長 菊池基文



新年明けましておめでとうございます。輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年3月に議会議員選挙があり、14名の議員が誕生しました。新人議員はもちろん、再選された議員もそれぞれが新たな思いで議会活動に取り組んでいるところであります。町民の皆様方におかれましては今後ますますのご支援ご協力をお願いするものです。

さて、日本経済は一向にデフレから脱却が図れず、欧州の金融不安や中国経済の減速など国際経済の渦中にさらされています。また、国と地方を合わせた借金が一千兆円に上るなど財政状況も悪化の一途をたどっており、財政再建は喫緊の課題となっております。一方で、昨年は竹島、尖閣諸島などの領土問題が顕在化するほか北朝鮮のミサイル問題など国際社会の中で「いかに国を守るか」が今までになく問われるようになりまして、このような状況の中、12月に行われた衆議院議員選挙では3年ぶりに自公両党が勝利し、3年ぶりの政権交代となりました。現在の国情を考えると、いずれの政党が政権についても、相当な覚悟

をもって国政に当たらなければならないことには変わりはありませんが、日本の発展のため尽力されるよう願うところです。

昨年の世相を表す漢字は「金」でした。ロンドンオリンピックでの金メダル、IPS細胞研究の山中研大教授のノーベル賞受賞など、日本人の活躍により元気な日本となることへの願いが込められているようです。かつて大航海時代に「黄金の国ジパング」と呼ばれ、世界の憧れの地であった日本が、今また、世界が憧れ、世界に誇れる国となることを願わずにはいられません。

県内に目を向けると、一昨年の東日本震災により、未だ16万人が避難生活を強いられています。やっと、復興に向けた動きが目に見えるようになったものの、まだまだ緒に付いたばかりです。一日も早い原発事故の収束と人々の平穏な生活が戻ることを願ってやみません。

当町においては、震災以前から人口が1万人を割り込み、過疎化・少子高齢化が進行しており、これに加えて原発事故の影響は全く予断できない状況にあります。風評被害が各分野に及ぶなどその影響が心配されています。昨年、町

を始めたとする要請活動を各関係機関に展開してまいりました。その結果、賠償とは別の形で受けましたが、地域給付金として受けることができましたことは、町民の皆様からのお力添えとご協力による賜物と心から感謝申し上げます。次第であります。今後も健康不安への解消、風評被害の解決などまだまだ乗り越えなければならぬ問題が多々あり、課題解決まで長引くことが予想されますので、引き続き積極的な行動を起こしていかなければならないと思っております。

また、教育現場においては、少子化の時代を迎え、学校の小規模化が著しく進行して学校規模に地域格差が生じ、教育環境が大きく変化しております。そのため学校の統廃合が進み、埴町においても、今年度から片貝小学校が笹原小学校に、そして来年度からは、高城小学校が埴小学校に統合されることとなりました。人間は、少年期に集団の中で生活することにより、人間にとって最も大切な社会性、協調性、適切な競争心を自然に身につけるといわれ、児童が個性を発揮し、主体性や社会性を身につけていくためには多様な個性や能力、価値観を持つ仲間と触れ合える学校規模が望ましいとされています。教育の条件を整え、児童たちにとってよりよい環境で学べるよう最善を尽くすことが役割であると思っております。引き続き町民皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、現在の日本を覆う閉塞状況は、不安定な国の政治が起因しており、国の動きを待っているばかりではよい打開策が得られませんが、まず自分たちのまちは自分たちでつくり、治める、という自治の原点に立ち返ることが必要不可欠だと考えます。地方自治に携わる者の一人として今こそ地方自治から国の政治を変える気概を持って進んでまいりたいと思っております。

そのため私は「山水花のまちづくり」を基本理念に、皆さんが安心と希望を持って暮らせる「しあわせ実感のまち はなわ」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。また、地方の声を中央に届け、反映させるように積極的に取り組んでまいりたいと思っておりますので、皆様の深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びとなりますが、本年が町民の皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶といたします。

また、教育現場においては、少子化の時代を迎え、学校の小規模化が著しく進行して学校規模に地域格差が生じ、教育環境が大きく変化しております。そのため学校の統廃合が進み、埴町においても、今年度から片貝小学校が笹原小学校に、そして来年度からは、高城小学校が埴小学校に統合されることとなりました。人間は、少年期に集団の中で生活することにより、人間にとって最も大切な社会性、協調性、適切な競争心を自然に身につけるといわれ、児童が個性を発揮し、主体性や社会性を身につけていくためには多様な個性や能力、価値観を持つ仲間と触れ合える学校規模が望ましいとされています。教育の条件を整え、児童たちにとってよりよい環境で学べるよう最善を尽くすことが役割であると思っております。引き続き町民皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、現在の日本を覆う閉塞状況は、不安定な国の政治が起因しており、国の動きを待っているばかりではよい打開策が得られませんが、まず自分たちのまちは自分たちでつくり、治める、という自治の原点に立ち返ることが必要不可欠だと考えます。地方自治に携わる者の一人として今こそ地方自治から国の政治を変える気概を持って進んでまいりたいと思っております。

そのため私は「山水花のまちづくり」を基本理念に、皆さんが安心と希望を持って暮らせる「しあわせ実感のまち はなわ」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。また、地方の声を中央に届け、反映させるように積極的に取り組んでまいりたいと思っておりますので、皆様の深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びとなりますが、本年が町民の皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶といたします。

また、教育現場においては、少子化の時代を迎え、学校の小規模化が著しく進行して学校規模に地域格差が生じ、教育環境が大きく変化しております。そのため学校の統廃合が進み、埴町においても、今年度から片貝小学校が笹原小学校に、そして来年度からは、高城小学校が埴小学校に統合されることとなりました。人間は、少年期に集団の中で生活することにより、人間にとって最も大切な社会性、協調性、適切な競争心を自然に身につけるといわれ、児童が個性を発揮し、主体性や社会性を身につけていくためには多様な個性や能力、価値観を持つ仲間と触れ合える学校規模が望ましいとされています。教育の条件を整え、児童たちにとってよりよい環境で学べるよう最善を尽くすことが役割であると思っております。引き続き町民皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、現在の日本を覆う閉塞状況は、不安定な国の政治が起因しており、国の動きを待っているばかりではよい打開策が得られませんが、まず自分たちのまちは自分たちでつくり、治める、という自治の原点に立ち返ることが必要不可欠だと考えます。地方自治に携わる者の一人として今こそ地方自治から国の政治を変える気概を持って進んでまいりたいと思っております。

そのため私は「山水花のまちづくり」を基本理念に、皆さんが安心と希望を持って暮らせる「しあわせ実感のまち はなわ」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。また、地方の声を中央に届け、反映させるように積極的に取り組んでまいりたいと思っておりますので、皆様の深いご理解とご協力ををお願い申し上げます。

結びとなりますが、本年が町民の皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶といたします。

また、教育現場においては、少子化の時代を迎え、学校の小規模化が著しく進行して学校規模に地域格差が生じ、教育環境が大きく変化しております。そのため学校の統廃合が進み、埴町においても、今年度から片貝小学校が笹原小学校に、そして来年度からは、高城小学校が埴小学校に統合されることとなりました。人間は、少年期に集団の中で生活することにより、人間にとって最も大切な社会性、協調性、適切な競争心を自然に身につけるといわれ、児童が個性を発揮し、主体性や社会性を身につけていくためには多様な個性や能力、価値観を持つ仲間と触れ合える学校規模が望ましいとされています。教育の条件を整え、児童たちにとってよりよい環境で学べるよう最善を尽くすことが役割であると思っております。引き続き町民皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、現在の日本を覆う閉塞状況は、不安定な国の政治が起因しており、国の動きを待っているばかりではよい打開策が得られませんが、まず自分たちのまちは自分たちでつくり、治める、という自治の原点に立ち返ることが必要不可欠だと考えます。地方自治に携わる者の一人として今こそ地方自治から国の政治を変える気概を持って進んでまいりたいと思っております。

そのため私は「山水花のまちづくり」を基本理念に、皆さんが安心と希望を持って暮らせる「しあわせ実感のまち はなわ」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。また、地方の声を中央に届け、反映させるように積極的に取り組んでまいりたいと思っておりますので、皆様の深いご理解とご協力ををお願い申し上げます。

結びとなりますが、本年が町民の皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭の挨拶といたします。

# 学校・地域みんなの誇り 全国表彰「みどりの奨励賞」を受賞



## 高城小学校 緑の少年団

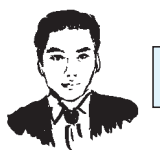
今年度(平成24年度)緑の少年団活動発表審査で、最高賞の県知事賞を受賞した高城小学校緑の少年団。このたび、全国表彰の「みどりの奨励賞」を受賞しました。

表彰状伝達式が11月30日(金)、同校で行われました。斎藤卓夫県緑の少年団育成協議会長が、金澤比奈団長・緑川翔大副団長に表彰状などを手渡しました。

金澤団長は「今回の受賞を心に刻み、団員一同これからも緑を大切にしていきたいです」と力強くあいさつしました。

数々の賞を受賞している同少年団。児童みんなの誇りがまた一つ増えました。

**これからも  
森林・自然に親しむ  
活動を展開します**



副町長  
随想

文・麻山晃邦

### 新年を迎えて

明けましておめでとうございませう。私も埴町に来て足掛け3年となりましたが、今でも新たな気付きや発見もあり、毎日が勉強の日々です。今後も皆さまにお世話になることが多いと思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

さて、新年というところ、私はまだ年賀状を思い浮かべます。宛名を書きながら送る相手のことを思い、「さて、何を書こうか」と考えてペンを進めることは、手で文字を書くことが少なくなってきた今では、私にとって(大変ですが)大切な時間となっています。

パソコンやメールの普及もあり、年賀状の位置付けは人によって大きく異なるものとなってきていると思いますが、私はこれからも自分の思いを肉筆で伝える(しかも、相手に気軽に受け取ってもらえる)貴重な機会と捉え、年賀状を書いていきたいと考えています。



**ましこ・かずよし(本町・74歳)**  
中央大学法学部法律学科卒。  
昭和40年・検察庁に入庁。  
平成13年・福島地検で退職。  
現在、福島県司法書士会綱紀委員、埴町選挙管理委員会委員長を務めている。

## 益子和良さん 瑞宝小綬章に輝く 先輩や同僚・後輩に感謝



勲記および勲章

「支えてくれた先輩や同僚・後輩に感謝しています」。受章の喜びを話す益子さん。

大学時代、講師兼東京地検特捜部長をしていた河井信太郎先輩の下で働きたい。検察官の道を目指したきっかけは、河井さんは、特捜部生みの親と言われており、計の専門家。特捜部では帳簿捜査を確立させた人と言われています。

大学卒業後、大学内の経理研究所を経て検察庁に入庁し、検察事務官として東京地検特

捜部からスタート。河井部長の隣室で執務することになりました。

昭和53年に検察官となり、山形地検に転勤。以後、同地検米沢支部、福島地検会津若松、白河、いわき、郡山の各支部に勤務し、平成13年に福島地検交通指導係検察官を最後に退職。勤務中、主に交通事故、一般刑事事件などの捜査、公判を担当しましたが、常に相手の人格を尊重し、信頼関係を築いた上での取り調べを心掛けたそうです。

現在は祖父が営んでいた司法書士事務所を継ぎ活躍しています。座右の銘は「郷に入りては郷に従う」。今後も、今までの経験を生かし、町のため・地域のために貢献したい。力強く話してくれました。

**検察官等として、  
37年にわたり東京、  
県内各支部などで活躍**

## 県ナンバーワンに選ばれる わたしが作る朝ごはんコンテスト

県内の小学生による「わたしが作る朝ごはんコンテスト」で高城小6年の青砥未来さんが最優秀賞に、笹原小3年の嶋崎共笑さんが優秀賞に輝いたほか高城小が学校賞を受賞しました。

未来さんは「夏のインゲンづくしメニュー」、共笑さんは「キャベツいっぱいおこのみやきふうたまごやきの元気ごはん」を考案。栄養バランスや食材の組み合わせなど書類と実技で審査。ともに上学年・下学年の部での最高賞を受賞しました。

なお、レシピは県教育委員会のホームページで公開しています。



アイデアあふれるメニューを考案(左から：青砥未来さん、嶋崎共笑さん)

## 平和の誓い新たに

### 埴町戦没者追悼式・慰霊祭

町内の戦没者409人の冥福を祈る埴町戦没者追悼式が11月28日(水)、埴農村勤労福祉会館で行われました。遺族や関係者約150人が出席。菊池基文町長の式辞があり、遺族代表の友友晴男さん他3人が追悼の言葉を述べました。出席者たちは、黙とうをささげ献花し平和への誓いを新たにしていました。

追悼式終了後、埴町遺族会(青砥孝佳会長)主催による慰霊祭も行われました。



409人の冥福を祈った出席者



感謝状伝達を受けた三男の金澤聡さん

## 長年の活躍に感謝状

故金澤甫さん・県納税貯蓄組合連合会から

故金澤甫さん(植田)に対する福島県納税貯蓄組合連合会からの感謝状贈呈式が12月14日(金)、役場応接室で行われました。菊池基文町長および木村澄男町納税貯蓄組合連合会会長が同席。緑川恵克県納税連副会長が、三男の金澤聡さんへ感謝状と記念品を手渡しました。

甫さんは町納税貯蓄組合連合会長、白河地区副会長、県の理事を長年にわたり務め、納税思想の普及高揚に尽力されました。

# 地域活性化のために活動します



かのう こうすけ  
加納耕介さん

27歳・兵庫県神戸市出身。

地域の人ばかりでなく、都会の人がみても面白いことを仕掛けたいです。



とねがわ ひさのり  
利根川久範さん

26歳・東京都町田市出身。

10年・20年後にも残るような仕組みをつくれるよう頑張ります。

**2人に委嘱状を交付**  
地域おこし協力隊への委嘱状交付式が12月3日(月)、役場応接室で行われました。麻山晃邦副町長が、利根川久範さんと加納耕介さんに委嘱状を交付しました。  
なお、任期は平成25年11月30日までですが、最長3年まで延長できることになっています。

**地域おこし協力隊とは**  
地方が都市住民を受け入れ、各種の地域協力活動に従事してもらうもの。定住・定着を  
図ることで、地域力の維持・強化を図ることを目的としています。  
**主に矢塚地区で活動します**  
利根川さんと加納さんは、基本は矢塚地区の活性化のため、地区住民と一緒に活動しますが、全町エリアでの活動も行います。道の駅はなわ法人化に向けた取り組みなどにも携わっていきます。

■問い合わせ  
まち振興課地域づくり係  
☎(43)2112

## 地域おこし協力隊

### 世帯の居住状況などを調査します

平成25年住宅・土地統計調査指導員に委嘱状交付

住宅とそこに居住する世帯の居住状況、世帯の保有する土地などの実態を把握し、その現状と推移を明らかにする「住宅・土地統計調査」。調査指導員・柳四郎さん(上町)に対する委嘱状交付式が12月21日(金)、役場応接室で行われ、菊池基文町長が県知事からの委嘱状を伝達しました。

なお、この調査は5年ごとに行われるもので、住生活基本計画などの基礎資料として利用されます。



柳四郎さん



委嘱状の交付を受ける白石好子さん

### 工業の実態を把握する

平成24年工業統計調査員に委嘱状交付

12月31日現在で行う、製造業を営む事業所を対象にした工業統計調査。この調査を行う調査員に対する委嘱状交付式が12月6日(木)、埴農村勤労福祉会館で行われました。

菊池基文町長が、佐藤雄平県知事からの委嘱状を伝達。その後、事務局から事務説明が行われ、調査についての確認を行いました。製造業を営む事業所におかれましては、調査へのご協力をお願いします。

■調査員氏名(敬称略)

- 白石好子(本町)
- 大竹敏夫(栄町)
- 倉橋一男(西河内)

### ◆生まれてから、むし歯がない子(12人)



あいみ  
仁平愛海ちゃん  
(常世北野)



ひな  
生田目姫那ちゃん  
(上洗井)



そら  
安藤颯良くん  
(柳町)



ゆりな  
鈴木優里菜ちゃん  
(大蔵)



るり  
神永琉璃ちゃん  
(山形)



うたか  
菅野詩香ちゃん  
(伊香)



ゆうき  
上妻佑樹くん  
(上洗井)



あやか  
藤田彩花ちゃん  
(田代)



あかり  
原朱里ちゃん  
(東河内)



けんたろう  
鈴木健太郎くん  
(末広町)



かひ  
北郷花音ちゃん  
(川上)



あいと  
堀江愛斗くん  
(台宿)

## のびのびすくすく

11月27日(火)に行われた3歳児健診(受診者15人)で、むし歯が1本もなかった子どもたち13人を紹介します。

### ◆治療をして、現在むし歯がない子(1人)



ももか  
石井杏果ちゃん  
(代官町)

# 償却資産の申告は 1月31日まで

固定資産税は、土地や家屋のほか、償却資産にも課税されます。町内に償却資産を所有されている方は、平成25年1月1日現在の状況を申告してください。



## 償却資産とは？

事業を営んでいる会社や個人が、その事業のために所有している土地や家屋以外の事業用資産(機械、器具、構築物など)のことです。

## 償却資産の一例

- 構築物  
舗装路面、広告塔、プレハブ式事務所、ビニールハウス、豚舎、鶏舎、牛舎など
- 機械および装置  
電気・化学・建設・印刷機械、加工修理などに使用する機械など

## 車両および運搬具

大型特殊自動車、自転車、荷車など  
※自動車税および軽自動車税の対象になっているものは除きます。

## ○工具器具および備品

机、イス、ロッカー、金庫、応接セット、陳列ケース、キャビネット、レジスター、複写機、厨房用品、看板など

## ■対象にならない償却資産

- 耐用年数1年未満の資産
- 少額償却資産  
取得価額が10万円未満の資産で、法人税法等の規定により一時に損金算入されるもの
- 一括償却資産

取得価額が20万円未満の資産で、法人税法等の規定により3年間で一括して均等償却するもの

## 申告は義務付けられています

償却資産は、地方税法383法によりその所有者に対して申告が義務付けられています。※免税点であっても申告は義務付けられています。

## ■免税点

申告により課税標準額が150万円未満の場合は、償却資産に対する課税はありません。

## 申告の方法は？

1月1日時点で町内に所在。

所有している償却資産(自己所有および他者へ貸し付けしているものも含む)の内容を、「償却資産申告書」「種類別明細書(増加・減少)」など所定の様式に記載して提出してください。なお、増減の無い場合や廃業・解散の場合でもその旨を申告書に記載の上提出してください。申告に必要な書類は12月下旬に郵送しています。申告が必要な方で書類が届かない場合はご連絡ください。

## ■申告期限

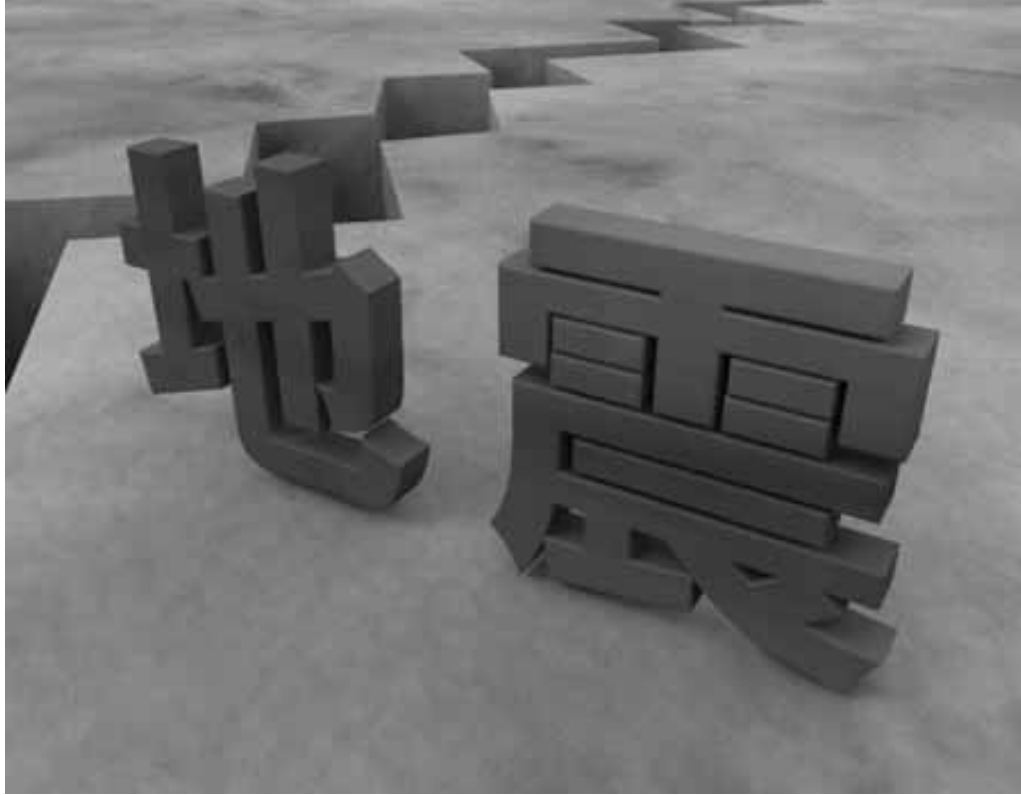
1月31日(木)

※申告期限間近になると混雑します。1月21日(月)までの申告にご協力ください。

## ■提出先・問い合わせ

町民課 課税係  
☎(43)2113

申告は忘れずに



## 東北で震度5弱 震災余震発生(12月7日)

12月7日午後5時18分ごろに流れた緊急地震速報。東北と関東地方で震度5弱の地震が発生。福島県では、福島市、白河市などで震度4、埴町では震度3を観測しました。この地震により津波警報・注意報が出ましたが、約2時間後には全面解除されました。なお、福島第一、第二両原発ともに異常はなく、両原発周辺のモニタリングポストの数値に変化はありませんでした。東日本大震災の余震とみられる今回の地震。今後も十分な警戒が必要です。地震への備えについて改めて点検しましょう。



# 命・家族を守る 日ごろの備え忘れずに

## 家庭での対策

- 転倒防止のため、家具や大型電気製品を固定する。
- 家具の上に重い物を置かないようにする。
- 物が倒れ通路をふさがないように、家具の配置や向きを工夫する。
- 日ごろから火気器具の点検をする。
- 家族一人一人の役割分担を決め、避難場所や連絡方法の確認を家族で話し合っておく。
- チェックリストを参考に防災用品を用意し、数カ所に分けて置いておく。また、家庭の事情に合わせて準備(紙おむつやミルク、薬など)することも大切です。年に一度は中身を点検することも忘れずに。

## 1次持ち出し品(避難時にすぐに持ち出す)

- 非常食(乾パンなど) □飲料水 □懐中電灯 □携帯ラジオ
- 応急医療品 □持病の薬 □レジャーシート □タオル □トイレットペーパー・ティッシュ □現金(硬貨も) □預金通帳・健康保険証(コピーや番号の控えなどの工夫も可) □ヘルメット
- マスク □生理用品 □筆記用具 □靴 □ライターやマッチ

## 2次持ち出し品(落ち着いたら自宅へ戻って持ち出す)

- 非常食 □菓子類 □飲料水(1人1日3ℓを目安に) □非常用給水袋 □ポリタンク・バケツ □燃料(卓上コンロ・固形燃料など) □衣類 □洗面用具 □毛布・寝袋・防寒着 □ラップやアルミホイル □雨具 □携帯電話の充電器 □鍋・やかん □わりばし・スプーン・フォーク

※災害復旧までの数日間(最低3日分)を自足するための生活必需品。ご家庭の事情により必要なものを用意しましょう。

## 非常持ち出し品チェックリスト

## 卓球部に入ろうかな

あつや  
**鈴木敦也**くん

平成13年生まれ・高城小6年

4月から中学生。卓球部に入って一生懸命頑張ります。苦手な計算の式も覚えられるようにしたいです。今年も友達と仲良く遊びたいな！



左から：鈴木敦也くん、菊池大輝くん、大越亜季さん、吉成優梨亜さん

## 塙小でも頑張る

だいき  
**菊池大輝**くん

平成13年生まれ・高城小5年

高城小は3月末で塙小に統合。塙小に行っても、友達をたくさんつくって仲良くしたいな！みんなでサッカーをして遊びたいです。

## 常に笑顔でいたい

あき  
**大越亜季**さん

平成13年生まれ・高城小5年

お菓子づくりが趣味で、いつも家でやっています。上手につくれるようになりたいな！楽しいことがたくさんある、笑顔の1年になれるように。

## 夢に向かって

ゆりあ  
**吉成優梨亜**さん

平成13年生まれ・高城小5年

4月から最高学年になるので、低学年の面倒をきちんとみたいと思います。高城小での思い出をたくさんつくって、夢に向かって勉強を頑張ります。



## 夫婦これからも仲良く

しげお  
**石井重男**さん(左)

**トミイ**さん(右)

東河内・ともに昭和28年生まれ

結婚して38年。あつという間でした。これからも、夫婦ともに助け合って仲良く暮らしたいと思います。

去年は、年1回家族・兄弟で行く旅行ができなかったのが、今年に行きたいなと思っています。また、家族だけで行く旅行も計画しているので楽しみです。

今年も仕事を頑張るのはもちろん、農作業も楽しみながらやりたいと思います。

# 巳年

生まれの年男・年女

## 思い出たくさんつくりたい

めぐみ  
**長木恵美**さん

那倉・昭和52年生まれ

現在夫は単身赴任ですが、今年と一緒に住めるかもしれないので、家族でたくさん思い出つくりたいです。今年も子育て頑張ります！



長木さん親子 左から：美優ちゃん、恵美さん、恵太くん

## 地域へ恩返し

ただいち  
**藤田伊一**さん

代官町・昭和16年生まれ

72歳の年男になる年になりました。特に感慨はありませんが、これまで生かしていただいた運に感謝し、お世話になった地域へできる範囲での恩返しをしたいと思っています。

今後も、周りで一生懸命真面目に生きている人たちを見習って、健康に留意し、70歳台らしい生き方をしたいものです。



今年も愛犬「ベル」と一緒に仲良く過ごす

# 今年の抱負

2013年の干支は巳(み・へび)。年男年女の皆さんに、今年の抱負を伺いました。

## 郡陸上で1位を取る

けいた  
**長木恵太**くん

平成13年生まれ・笹原小5年

去年の郡陸上大会で、笹原小はリレー3位でした。今年1位を取りたいです。4月から最高学年。勉強に運動に頑張るぞ！

プラス ズーム  
+ ZOOM

この人に注目

HANAWA 2013

# 己に克つ

「質を高める！」 喜多方第三中学校から少し離れた喜多方武道館。指導の声が響き渡る。練習に励む柔道部員。その中に、塙小学校卒業後、同中学校に入学した吉田晴香さんがいる。より高いレベルで自分を磨くため、一人親元を離れ寮生活をしている。ホームシックにはならなかったが、周りの人と比べてしまうときがあったという。

晴香さんばかりではない。いわきや郡山、二本松からも入学している生徒がいる。強くなりたい、小野里武先生（同中学校柔道部顧問）、山口浩一先生（喜多方桐桜高校柔道部監督、喜多方第三中学校柔道部外コーチ・女子コーチ）の指導を受けたという思いで入学を決めた。相当の覚悟を持って決心したことだろう。小学校のときと違い、練習は厳しく休みはほとんどないが、先生と出会えたことがうれしいと話す。昨年、福島県中学校体育大会柔道競技大会で団体・個人ともに優勝。

福島県中学校新人柔道大会でも団体・個人ダブル優勝を果たした。チームが一致団結してできた。たくさんの人に応援、支えてもらっているおかげで優勝できたと振り返る。

日々の努力が能力を高め、絶対に負けないという強い気持ちを生み出した。先生に聞くと、チームの中心選手でありムードメーカー的存在。今後全国で通用するためには、体力面を含め全てにおいて上げていく必要がある。しっかり一本を取れる技を磨くことが上位への道。もう一回りもふた回りも成長してほしいと話す。

今年の目標は、東北大会で優勝して全国でメダルを取ること。目標をしっかりと持っているからこそ、どんな厳しい練習にも耐えられる。

塙町で応援してくれている友達・家族みんなのためにも頑張っている結果を報告したい。小学校のときは比較にならないほど成長した姿がそこにはあった。

## 全国でメダルを取る

### PROFILE

【よしだ・はるか】

塙小学校卒業後、喜多方第三中学校に入学(現在2年生)。

柔道部所属。団体では中堅を務める。

151㌢。階級52kg級。福島県強化選手。

得意技「背負い投げ」。好きな言葉「己に克つ」。

父親・姉の影響を受け、幼稚園年少のときから柔道を始める。

好きな選手は穴井隆将、棟田康幸。



喜多方第三中学校 柔道部

吉田 晴香さん(大町)

Yoshida Haruka

# 窓口へ行く手間が省けます

携帯電話をお持ちの方は、口座振替が可能です

本格運用開始から1年5カ月が経過したIP告知システムおよび地上デジタル再送信システム。使用料の納付について、NTTの固定電話がある方は、その利用料（通話料）に上乗せして6カ月ごとに納入していただいています。NTTの固定電話がない方については、町から送付する納付書で納入していただいています。

このたび、固定電話がなくても携帯電話をお持ちの方であれば、口座振替をすることが可能になりました。金融機関の窓口へ行く手間が省け、納め忘れの心配もなくなり、ぜひご利用ください。

■口座振替の手続き  
役場窓口で、申込書に記入していただきます。  
※印鑑をご持参ください。

## 故障かな？と思ったら

告知端末機の調子が悪い場合は、以下の操作を行ってください。

① 本体裏面の電源ボタンを5秒以上押し続けます

② 電源ランプが消えます。消えて5秒以上たってからもう一度電源ボタンを押します

③ 情報端末が起動し、お知らせ画面が表示されるまでお待ちください

再起動した後も状態が改善されない場合は、ご連絡ください。

これからも、町民の皆さんが必要とする情報を発信していきます

問い合わせ  
総務課企画情報係 ☎43-2111 | IP☎43-7503

## 第46回衆議院議員総選挙 第22回最高裁判所裁判官国民審査開票結果



埴農村勤労福祉会館で行われた開票の様子

選挙区分	投票率 (%)
小選挙区選出議員選挙	70.18
比例代表選出議員選挙	70.18
最高裁判所裁判官国民審査	66.23

候補者名(所属政党名)	得票数
小山田としえ(日本共産党)	473
菅野さちこ(自由民主党)	1,816
げんば光一郎(民主党)	3,063

政党名	得票数	政党名	得票数
社会民主党	181	民主党	1,249
公明党	379	日本共産党	298
幸福実現党	20	新党改革	78
みんなの党	421	日本維新の会	734
自由民主党	1,675	日本未来の党	255

### 国民審査開票結果

裁判官氏名	罷免を可とする投票の数	罷免を可としない投票の数	記載を無効とされたもの数	計
山浦 善樹	201	4,773	0	4,974
岡部喜代子	188	4,786	0	4,974
須藤 正彦	190	4,784	0	4,974
横田 尤孝	192	4,782	0	4,974
大橋 正春	185	4,789	0	4,974
千葉 勝美	186	4,788	0	4,974
寺田 逸郎	172	4,802	0	4,974
白木 勇	178	4,796	0	4,974
大谷 剛彦	172	4,802	0	4,974
小貫 芳信	185	4,789	0	4,974



## 「おもちのきもち」

かがくい ひろし / 作・絵  
講談社

### ●ものがたり

たごさくさんの家のお餅つき。お餅は何度も「たたかれて」、のし棒で「のばされて」、揚げ句の果てに「ちぎられて」、ようやくお餅の完成かと思いきや、あんこやきなこ、納豆につけられて、最後には食べられてしまいます。主人公はその中の鏡餅で、お餅の気持ちを語り始めますが、食べられることが恐ろしくなった鏡餅は、床の間から逃げ出してしまいます。一生懸命走りすぎて、お腹がすいた鏡餅は、あるものを食べてしまいます。さてさて鏡餅の運命は？

何げなく食べているお餅も、結構大変なんだなぁと思わず笑ってしまう絵本です。コミカルな語りと絵、それにダイナミックな展開。擬音語も楽しくて、きっと笑顔になれる絵本です。

### 図書館情報



1月の  
テーマ

## お正月・卯の本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介します。なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできません。  
☎(43)0808

## 町内4小学校が感謝状受賞

### 「人権の花」運動実施校

小学生がお互いに協力して花を育てることで、情操を豊かにし、思いやりの心や人権尊重への理解を深めることを目的とした「人権の花」運動。この運動を実施した埴小・常豊小・笹原小・高城小が、福島地方務局長および福島県人権擁護委員連合会長からの感謝状を受賞しました。



協力して花を育てました(常豊小・新妻英典校長)



左から：安齋 輝くん、金澤歩美さん

## 人権侵害をなくしたい

埴中生徒2人が人権作文コンテスト表彰を受賞  
第32回全国中学生人権作文コンテスト福島県大会に応募した埴中(252点)。金澤歩美さん(3年)が子ども人権委員長賞、安齋輝さん(3年)が協議会奨励賞をそれぞれ受賞しました。

なお、埴中は白河管内16中学校の中で2番目に応募があったことで、福島地方務局長と白河人権擁護委員協議会長連名の感謝状を受賞しました。





# はなわふれあい スポーツクラブ通信 1月号

サークル活動、イベントなどに参加希望の方は、はなわふれあいスポーツクラブ事務局にお問い合わせください。

※1月第1週の活動は全てお休みします。

## 一般対象

### ○バドミントン

日時：毎週木曜日 19:00～21:00  
会場：埴町営体育館 アリーナ

### ○新春バドミントン大会

日時：1/17(木) 20:00～21:00  
会場：埴町営体育館 アリーナ

### ○バレー教室

日時：毎週火曜日 19:00～21:00  
会場：埴中学校体育館  
※1/15,2/12はお休みします

### ○癒しの時間

～インフルエンザ、風邪対策～  
内容：消臭剤、防虫剤づくり  
日時：1/22(火) 19:00～20:30  
場所：埴町公民館

### ○普通救命講習会

日時：2/2(土) 9:00～12:00  
場所：埴町公民館

## 園児・小学生対象

### ○キッズクラブ（基礎運動教室）

日時：毎週月曜日  
園児コース 15:15～16:05  
小学生コース 16:10～17:00  
会場：埴町営体育館アリーナ  
※1/14,2/11はお休みします。

## 小学生対象

### ○サッカー教室

日時：要問い合わせ  
会場：埴町営グラウンド

## 中学生対象

### ○野球教室

日時：毎週水曜日 18:30～20:30

## シニア対象

### ○グラウンド・ゴルフ

日時：毎週水曜日 9:30～11:30  
会場：要問い合わせ  
※1/9は初心者向け教室も同時開催

### ○室内グラウンド・ゴルフ大会

日時：2/6(水) 10:00～12:00  
会場：埴町営体育館 アリーナ

### ○卓球

日時：毎週木曜日 9:30～11:30  
会場：埴町営体育館 剣道場  
※1/10,2/7は初心者向け教室も同時開催

## ○カローリング

日時：毎週金曜日 9:30～11:30  
会場：埴町営体育館 アリーナ  
※1/11,2/1は初心者向け教室も同時開催

## ○第11回カローリング大会

日時：2/16(土) 9:30～15:00  
会場：埴町営体育館 アリーナ

## サークル活動

### ○スマイル（バドミントン）

日時：毎週火曜日 10:00～12:00

### ○さわやかクラブ（レクダンス）

日時：毎週火曜日 10:00～12:00

### ○6区卓球サークル

日時：毎週水曜日 13:30～15:00

### ○埴町インディアカ協会

日時：毎週水曜日 19:00～21:00

### ○奥州ずっこけ隊（よさこい）

日時：毎週木曜日 19:00～21:00

### ○植田バレー

日時：毎週土曜日 19:30～21:30

## はなわふれあいスポーツクラブ

URL <http://hanawa-fsc.jp>  
埴町大字埴字桜木町80(埴町公民館内)  
☎0247-43-2644 FAX43-1883  
mail: hanawa.fsc@gmail.com

携帯電話から  
今すぐアクセス!



## ながよしルーム参加者募集

1月は「とうふ団子を作って食べよう!」です。

親子で一緒に楽しく作れるおやつ「とうふ団子」を作ります。

親子でだんごをコネコネまわめて、みんなで仲良く食べましょう!

\*なかよしルームは、0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者を対象にした子育て講座です。どなたでもお気軽にご参加ください。初参加者、大歓迎です。

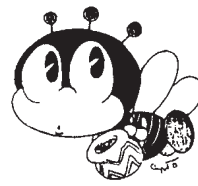
日時：1月11日(金) 午前9:30から  
場所：埴町公民館 1階和室  
費用：1家族 100円(食材代)  
持ち物：飲み物・おやつ・皿  
申込期限：1月10日(木) まで  
申し込み：埴町公民館 ☎43-0320



## カローリング大会で埴町チームが3位

埴町営体育館で12月16日(日)、第1回埴町長杯・第3回B & G 埴町海洋クラブカローリング大会が開催されました。

埴町他、須賀川市や古殿町のチーム計20チームが競い合った結果、埴町チームは3位となりました。



# マナビ はなわ

## ～埴町生涯学習だより～ 1月号

発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎ 43-2644

■埴町公民館

☎ 43-0320

■まナビとファインダー URL

<http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html>



▲貴重な話に聞き入りました(俳優・笹野高史さん)

11月1日(木)より埴町公民館で開催された第51回埴町文化祭。12月2日(日)の埴町文化講演会を最後に、大好評のうち閉幕しました。美術展や青少年の主張大会、芸能祭など今年も盛りだくさんの内容で、たくさんの方の参加・観覧者がありました。

文化祭最後を飾った埴町文化講演会には、聴講するため300人が集まりました。

今回の講師は、俳優としてテレビ・映画・舞台と多岐にわたって活躍中の笹野高史さん。講演では「待機晩成〜日本一の脇役が語る人生の美学〜」の演題で、自身の生い立ちや貴重な体験談を語っていただきました。

ユーモアたっぷりの笹野さんのお話には、会場からは終始笑いあふれ、文化祭のフィナーレを飾るにふさわしい講演となりました。

# 文化講演会に300人が来場

## 埴町文化祭が閉幕

## 第59回文化財防火デー 火災防衛訓練

埴町の文化財を火災等の災害から守るため、第59回文化財防火デーに伴う火災防衛訓練を実施します。

### ○対象

埴町消防団第4分団および山形・田野作区民

### ○訓練実施日

1月27日(日)午前9時〜

### ○対象文化財

湯舟観音堂(山形字桜下)

### ○その他

当日は訓練に伴いサイレンを鳴らしますので、火災と間違えないよう注意願います。神社やお寺、お堂や仏像など、私たちの身近には貴重な文化財がたくさんあります。

## 毎年1月26日は「文化財防火デー」

1月・2月は、一年のうちで最も火災が発生しやすい時期です。町の歴史遺産を火災で失わないためにも、一人ひとりが防火意識を持ちましょう。

# 情報くらしの報

役場の電話番号  
 ☎0247-43-2111(代表)  
 役場のFAX  
 0247-43-2116  
 町のホームページアドレス  
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

町のメールアドレス  
 soumu@town.hanawa.fukushima.jp  
 ※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】  
 総務課 ☎43-2111  
 町民課 ☎43-2113  
 ☎43-2114  
 健康福祉課 ☎43-2115  
 包括支援センター ☎43-2224  
 ☎43-2227  
 まち振興課 ☎43-2112  
 ☎43-2118  
 まち整備課 ☎43-2117  
 水道課 ☎43-2148  
 会計室 ☎43-2149  
 埴保育園 ☎43-0377  
 議会事務局 ☎43-2150  
 農業委員会 ☎43-2119  
 教育委員会 ☎43-4050  
 学校教育課 ☎43-2644  
 生涯学習課 ☎43-0320  
 公民館 ☎43-0808  
 図書館 ☎43-0188  
 給食センター ☎43-0378  
 東白衛生組合 ☎43-0378

## 募集

頑張る人を応援します  
 埴町奨学生

教育委員会

平成25年度埴町奨学金貸与奨学生候補者を募集します。

対象者

- 今年度より、高等専門学校および専修学校(学校教育法で定めるもの)が対象になりました。
- ①埴町在住者で埴中学校3学年に在学し、平成25年4月に高等学校、高等専門学校または専修学校(高等課程)に進学を希望している方
- ②高等学校3学年に在学し、平成25年4月に大学(短大・大学院含む)、専修学校(2年以上の課程に限る)

## 相談

被災者相談ダイヤル「ふくニコライン」

ふくしま心のケアセンター

東日本大震災の被災者および支援者で、震災によってメンタルヘルスに問題を生じている人を対象にご相談をお受けします。居住地は県内外を問いません。

相談電話番号

☎024(531)6522

開設日時

午前9時～正午  
 午後1時～午後5時

※土日・祝祭日・年末年始(12/29～1/3)を除く

問い合わせ

## おくやみ申し上げます

11月16日から12月15日までの届け出亡くなられた方

年齢	住所
86歳	本町
88歳	材木町
90歳	板庭香
79歳	伊世北野
82歳	常世宿
87歳	台宿
98歳	田代
73歳	植田
91歳	上波井
82歳	真名畑
36歳	常世北野
57歳	伊香

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口  
 に申し出てください。  
 ※「こんには赤ちゃん」は23ページに掲載してあります。

## お知らせ

あなたの健康、見守ります  
 県民健康管理調査基本調査  
 問診票のご回答のお願い

県民健康管理センター

福島県では、原子力災害による放射線の影響を踏まえ、県民の皆さまの健康を長期にわたり見守ってまいります。その出発点として、問診票を提出いただいた皆さまには、外部被ばく線量をお伝えいたします。

現時点で推計結果の通知がまだ届いていない皆さまには、

応募条件  
 ○どなたでも応募できます。  
 ○応募作品は、自作で未発表のものに限ります。  
 ○応募点数は、一人1作品とします。

応募方法・記載事項

ハガキまたは電子メールに作品・氏名・性別・年齢・住所・電話番号・職業(小・中・高校生の場合は学校名、学年)を明記の上、送付または送信してください。

応募先・問い合わせ

(ハガキ)

〒162-8668

東京都新宿区若松町19-1

総務省統計局国勢統計課

住宅・土地調査広報担当

(電子メール)

iyutakuhयोग@soumu.go.jp

☎03(5273)1005

詳しくは、統計局ホームページへ

http://www.stat.go.jp

問い合わせ

福島県立医科大学

県民健康管理センター

☎024(547)1786

ホームページ「あなたの健康見守ります。」で検索

確定申告忘れずに!

申告書作成・提出会場

白河税務署

開設期間

2月1日(金)～3月15日(金)

午前9時～午後4時

※土・日・祝日は開催していません。

会場では、手引きやパソコンを利用して、ご自分で申告書などの書類を作成していただいています。

申告書作成会場

白河市産業プラザ人材育成センター2階講堂

問い合わせ

白河税務署

放送大学4月生

放送大学福島学習センター

放送大学では、平成25年度第一期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。

出願期間

2月28日(木)まで

問い合わせ

※資料を無料で差し上げています。

放送大学福島学習センター

☎024(921)7471

※ホームページでも受け付けています。

全国のだるま大集合

白河市歴史民俗資料館

白河市では、特別企画展「復興祈願!七転び八起き・開運招福 白河だるまと全国のだるま」を開催します。古い白河だるまや数百点の個人コレクションなど壮大なスケールで復興を祈願します。

期間

1月26日(土)～3月10日(日)

午前9時～午後5時

※月曜休館

2月11日は開館翌日休館

入館料 大人200円

場所

白河市歴史民俗資料館

問い合わせ

文化財課(歴史民俗資料館内)

☎0248(27)2310

## 町が独自に調査した放射線測定値を報告します

(町内35カ所)

片貝分館	折籠集会所
12/20 0.09	12/20 0.13
12/20 0.11	12/20 0.11
12/20 0.13	12/20 0.13
12/20 0.13	12/20 0.12
12/20 0.13	12/20 0.15
12/20 0.12	12/20 0.14
12/20 0.13	12/20 0.15
12/20 0.09	12/20 0.15
12/20 0.12	12/20 0.15
12/20 0.11	12/20 0.14
12/20 0.12	12/20 0.15
12/20 0.11	12/20 0.10
12/20 0.11	12/20 0.12
12/20 0.12	12/20 0.12
12/20 0.11	12/20 0.10
12/20 0.12	12/20 0.11

※測定機器：シンチレーションサーベイメータ日立アロカTCS172  
 ※福島県ホームページにおいて、福島県放射線測定マップが公表されています。

# TOWN TOPICS



会場を盛り上げた「よさこい踊り」

## 障がい者の社会参加を支援する

—東白川あったか冬まつり—

「障がい者の自立と地域での共生を目指して」をテーマにした東白川あったか冬まつりが12月1日(土)、道の駅はなわで行われました。

異なる障がいがある者がお互いを理解し、地域の人とのふれあいを通して障がい者への理解と共生できる社会づくりを目的に毎年開催。ウッドピアはなわやダリア工房など、郡内の各施設利用者が参加しました。和太鼓演奏やよさこい踊りなどが行われ、当日はあいにくの天気でしたが会場はみんなの熱気いっぱいでした。

## まちを彩る光が点灯

—街なかイルミネーション点灯式—

人いきいき・街きらきら活性化実行委員会による街なかイルミネーションが12月3日(月)、磐城塙駅前フォレスト5広場で行われました。

今年で4年目となったこの点灯式。式には、麻山晃邦副町長ほか関係者30人が出席。スイッチを入れると、街路樹に取り付けられた約15,000個のLED電球が一斉に点灯。このほか商店街でもイルミネーションが点灯し、合わせて約35,000個の光がまちを明るく照らしました。なおこのイルミネーションは1月末まで点灯します。



希望の光となれ(一斉にスイッチを押す関係者)

## 楽しい音楽にノリノリ!

—常豊・笹原両幼稚園で楽器演奏会—

渡邊雅男さん(川上)代表による音楽グループ「しる・ヴ・ぷれ」。15年ほど前から毎年、町内各幼稚園で演奏会を開催しています。

常豊・笹原両幼稚園で12月17日(月)、楽器演奏会が行われました。笹原幼稚園では、同小1年生児童も参加。サンタの格好をして登場した渡邊さんたち。クリスマスソングやアニメソングのほか、今話題の「あたりまえ体操」の音楽を演奏すると園児たちは大喜び。手拍子をとったり演奏に合わせて歌ったりして楽しい時間を過ごしました。



生の楽器演奏に大歓声(写真は笹原幼稚園)

## 楽しく競技し健康保持

—塙町老人クラブ連合会・クロリティー大会—

塙町老人クラブ連合会主催の第11回塙タイムス杯クロリティー大会が12月6日(木)、塙農村勤労福祉会館で行われました。町内各単位老人クラブから23チーム・166人が参加。4ブロック7レーンに分かれて予選リーグを行い、決勝は各ブロックから勝ち進んだ計8チームによるトーナメント方式で行われ、競技の結果、那倉朝日クラブが優勝しました。

参加者たちは楽しく競技を行い、交流を図っていました。



練習の成果を今ここに

## 合併予備契約に調印

—JA東西しらかわと東白養畜農協—

子牛の競りを開いている石川町の石川家畜市場の3月末の閉鎖に伴う、JA東西しらかわと東白養畜農協の合併予備契約調印式が11月30日(金)、塙農村勤労福祉会館で行われました。鈴木昭雄同JA代表理事組合長と船木彦助同養畜農協代表理事組合長が契約書に調印。立会人の菊池基文町長と水戸典明県南農林事務所長が予備契約書に署名しました。

なお、合併予定日は4月1日で、同JAが同養畜農協の業務を引き継ぎます。



調印後に握手を交わす(左から)菊池町長、船木組合長、鈴木組合長、水戸所長

## 地域の安全を見守ります

—白バイ灯籠 棚倉警察署に設置—

「ゆうやげが きえないうちに ライトオン」年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動が12月10日にスタート。棚倉警察署に交通事故防止を呼び掛ける「白バイ灯籠」が設置されました。この灯籠は塙灯籠愛好会が製作したもので、同署と交通・防犯団体の合同出動式で披露されたもの。赤色灯も付いていて、本物そっくりの完成度です。年末年始の慌ただしい中、同署前を通過する車を監視し、安全運転を呼びかけています。



本物そっくり! 赤色灯も回転します

# まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。

取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課☎43-2111までご連絡ください。



**増子 由紀さん**  
(台宿)

職業 主婦  
趣味 読書  
ハンドメイド  
好きな言葉 「顔晴ろう」

## 読書のすゝめ

私は本が好きです。映像などの画面とは違う、想像する楽しさが本にはあります。好きな作家の作品はもちろん、ジャンルを問わず興味を引くものであれば何でも読んでいます。例えば、いつも本が身近にありました。保育園で毎月定期購読していた絵本は、今でも強く印象に残っています。『ぐりとぐら』『しょうぼうじどうしゃじぶた』『ぐるんぱのようちえん』……。

お待ちかね。あなたの出番です。  
278  
シリーズ

子どもが生まれてからは、絵本の懐かしさもあり、本を通していろいろな世界を見て想像してほしいという思いもあり、寝る前には必ず本を読んであげていました。そのかいもあり、二人とも本好きになってくれました。今は各自読めるようになり、上の子は児童書、下の子は絵本、昆虫や恐竜図鑑、ドラえもんを好んで読んでいます。わが家では、よく図書館を利用しています。図書館では思いの本を手に取り、約10冊の本を借りてきます。家に帰ると、2週間の貸出期間があるにも関わらず、すごいスピードで読んでしまします。(あっという間に読んでしまうので、内容が分かっていくかは謎です) 子どもの成長とともに、読み聞かせの機会が少なくなり、少し寂しい気もしますが、3人でコタツに入り、それぞれの本を開いて楽しむ時間もいものだなと思っています。

好奇心旺盛な二人、これからたくさんの方に興味を持つと思います。自分を豊かにしてくれるもの一つとして『本を読む』ということを続けてほしいです。そして、将来同じ趣味を共有できれば……と思っています。

私は進学のため塙町を離れていたので、今年度から久しぶりに実家に暮らすことになりました。今は役場で仕事をしています。配属されたのは総務課総務係です。仕事の内容といえば、主に職場のための仕事といったところでしょうか。任せられる仕事は多岐にわたります。雑多なものも含まれます。間接的ですが、町のために働いていることは他の部署と変わりません。仕事では毎日叱咤されながら頑張っています。厳しくも、職場の上司や先輩方は真剣に仕事を教えてくれるので、その中から多くの

## 地元に戻って

ことを学ばなければなりません。教わったことは、着実に身に付けていきたいと思います。さて、4年間塙町を離れて東京近辺で暮らしていたのですが、帰ってきたことで塙町の自然の豊かさを感じています。その一つとして、秋も深まるころに仕事で町内を車で回った折、山々の紅葉がとても鮮やかで、小さいときは気にも留めなかった塙町の自然が貴重な財産であると感じました。切れ目なく続く山々は塙町ではありふれたものですが、改めて考えれば、都会ではなかなか見ることのできない風景です。自然が違った色を見せるたびに、四季の移り変わりを今年よりはっきりと感じました。

職場の話に戻りますが、野球部に入部しました。名選手の方の中にあつては出場を望むべくもなく、唯一誇らしかったのは部内で(全員に付与される)新人賞を受賞したことくらいでした。ともあれ、機会があれば今シーズンは昨シーズンよりも結果を残したいなど最近では思っていますので、チーム首脳陣の皆さま、よろしくお願ひします。

■次回は高木 茂さん(材木町)です。



**小松 三剛さん**  
(柴町)

職業 地方公務員  
趣味 映画鑑賞  
好きな言葉 「為せば成る」

## 「東京塙会」からこんにちは

No.108



**益子 泰文さん**  
埼玉県三郷市在住  
(木野反出身)

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふるさとへの思いを紹介しています。

## 私のふる里はなわ

塙町の皆さま、道の駅の生産者の皆さま、そして東京塙会の皆さま、新年を迎えられたことを心よりお喜び申し上げます。

私は、木野反で7人兄弟のばっちで生まれ育ちました。今は、埼玉の三郷団地の中で「そば酒房はなわ」というお店をやっています。3・11の東日本大震災より、自分にも何かできることはないかと考えて、この三郷団地に「道の駅はなわ」に来てもらいたいとお願ひして、今までに何度となくおいしい野菜、きれいな花などいろいろと販売していただきました。本当にありがたうございました。皆さまにとっても喜んでいただき、今でも、今度はいつ来るのと聞かれます。うれしいことです。それから、お客さまをはなわの湯遊ランドにお連れして「そば作り体験」

「グラウンドゴルフ」「温泉」など毎年楽しいひとときを過ごしております。自分の生まれ育った塙をみんなにも見て体験してもらおうとして始めました。これからも、ずっと続けていきたいと思っております。

私が育った木野反には、小さなころたくさんの季節の行事がありました。私にとって本当に楽しかったの、今でもはつきりと覚えています。元旦には分校に行つて「赤白まんじゅう」をもらったこと、15日ごろに「鳥小屋」でおいしい焼きもちを買つて食べたこと、2月には「恵比寿様」3月末になると雪が溶けて、田んぼ一面にレンゲソウがいっぱい咲いた。その中で「三角野球」をやつて隣のおじさんに怒られたけれど楽しかった。5月になると、カエルの声とともに田んぼの田植えが始まります。隣近所で協力し合つて、みんなで田植えします。そのときに食べたお昼が、今でも忘れられません。

夏休みになると、毎日のように「川遊び」をしました。帰りがけにキュウリ・トマトをちよつと頂いて食べながらスリルを味わつた最初でした。家に帰ると、葉タバコの仕事で親は大忙し。私たちが、朝に夕方に一緒に手伝いました。9月になると「むじなばたき」「お月見」と、農家の豊作を願つて隣近所を歩き回りました。唯一、いたずらしたり、お菓子がもたらつたりできるともうれしのお祭りでした。今でもこうした行事はやってほしいのか？ 子どものときの楽しい思い出は、大人になつても忘れられずに心に残っているものです。今、私にも4人の孫がいますが、この子たちにも体験させてみたいですね。

さて、私は15歳で塙を離れ、いろいろな職業を経て27歳のときに「そば屋」に就きました。いろいろ大変なこともありましたが、人と接することが好きなので、お客さまと一緒に「バス旅行」に行つたり、毎月「誕生日会」をやつたりしています。みんなで楽しむことが大好きなので、こまめやつてくれたような気がします。いつも、みんなに助けられてばかりです。

今では、息子と一緒に盛り上げて頑張っています。また、東北復興支援もこれからも続けてやつていこうと思つています。今回、こうして「広報はなわ」に載せていただきました。して本当にありがたうございました。

(次回は、東京都豊島区在住の鈴木 レエ子さんです)

## こんにちは赤ちゃん

11月16日から12月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
原田 華歩	譲治	文恵	11/9	上石井
生田目大地	賢	理愛	11/10	台宿
藤田 由愛	壽哉	由衣	11/16	中塚
小松 叶真	将希	明恵	11/19	大町
佐藤 莉理	利幸	由香理	11/23	大町
鈴木梨愛菜	直人	美穂	11/25	上渋井

※「おくやみ申し上げます」は19ページに掲載してあります。

## 心温まる善意に感謝 (12月分)

- 石澤喜久代 様 (那倉) 10,000円 (社会教育のために)
- 塙町老人クラブ連合会 様 雑巾1,752枚 (町内各幼稚園、小中学校など計15施設へ)
- 近藤新聞販売所 様 100,000円 (子育て支援のために)

# 7 COLORS

## まちの輝く人

No. 15



心と体を癒やす大切な時間(ベルヴィ白河でのヨガレッスン)

ヨガを広め、心と体を健康に保つ手助けをしていきたい

SUN YogaRooms 主宰  
**酒井 陽子さん**

PROFILE: さかい・ようこ (材木町)  
日本ヨーガ療法学会認定 ヨーガ療法士  
シニアヨガティーチャーズトレーニング修了。  
NYヴィンヤサマタニティヨガ指導資格取得。  
ベビーマッサージセラピスト養成講座修了。



「SUN」という名前は、いつも私たちにエネルギーを与え元気をくれる太陽と名前「陽子」から。また、いろんな場所でヨガを広めたいという願いから「SUNYoga Rooms(サン ヨガルームズ)」に。

2005年にヨガを始めた陽子さん。東京で4年ほどスポーツクラブやスタジオで教えていたが、現代人に多いストレスが原因で起こる症状緩和のために内面から癒やしていく医学的なヨガに興味を持ち、心と体を健康に保つヨガを伝えたい、良さを広めたいという思いで故郷・埴町へ戻る。3年前のことだ。今では、町内や白河市・太子町で教室を開催しているほか、埴厚生病院でマタニティヨガを行っている。

アパートの一室ではじまった教室。設立当初は参加者が集ま

るか、受け入れられるかとても不安だったという。しかし、口コミやブログなどで次第に広まっていく。男性の参加者もいるそうだ。

「ヨガとは自分を取り戻すための特効薬」。ヨガの魅力をこう話す。いろんな方に良さを知ってほしい。日常にもヨガを取り入れて、いつまでもいきいきと生活できる手助けを。また、イベントもたくさん開いていきたいそうだ。

健康、ダイエット、ストレスからの解放、疲れをとるため、始めるきっかけはいろいろ。ヨガを通して、今の自分を見つめ直す良いきっかけになれば。人生を豊かにしてくれる「ヨガ」。今日も、各地でその魅力を伝え続ける一。

### ●休日の当番医院

1月1日(火)	東館診療所 ☎46-3165	1月13日(日)	おおひら整形外科クリニック ☎33-9468
1月2日(水)	大木医院 ☎33-2424	1月14日(月)	埴厚生病院 ☎43-1145
1月3日(木)	金澤医院 ☎46-2312	1月20日(日)	木村医院 ☎46-3528
1月6日(日)	東白川中央医院 ☎33-3263	1月27日(日)	あらまちクリニック ☎33-8018

編集後記

▼今回取材した喜多方第三中学校柔道部の吉田晴香さん。小学校卒業後、一人親元を離れ、頭張っっています。2時間ほど密着取材させていただきました。だが、練習に取り組む姿勢・姿勢を見て、見習うべき点がたくさんありました。これから晴香さんの活躍に注目です。▼2013年・今年はどうなるのでしょうか。今年、男男女女の方の取材でも皆さんおっしゃっていましたが、常に笑顔の絶えないもの

関根宏二



### ●今月の納税等

国民健康保険税 7期  
後期高齢者医療保険料 6期  
納期限 1月31日(木)

### ●町の人口 9,726人(12月1日現在)

男性 4,787人(-9) 世帯数 3,307戸(±0)  
女性 4,939人(+3) ( )内は前月比

※広報はなわの『町の人口』は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

### 振り込め詐欺に注意!

県内で息子や孫を名乗るオレオレ詐欺の前兆と思われる不審電話が確認されています。不審電話があった場合には、すぐに家族や警察に相談し、被害に遭わないよう十分注意しましょう。

■問い合わせ 棚倉警察署 ☎33-0110

発行・編集/埴町役場 〒963-1549  
印刷/佐藤印刷所 福島県東白川郡埴町大字埴子大町三丁目21番地  
FAX (0247)431211  
TEL (0247)431211